

## 災害の記憶を継承するまちづくりをどのように進めるか

東日本大震災10周年シンポジウムWG5（東北）  
歴史・意匠部会 部会長 速水清孝  
地方計画部会 部会長 小地沢将之  
建築計画部会 部会長 坂口大洋

未曾有の大災害であった東日本大震災から10年が経とうとしています。来年3月には日本建築学会（本部）がシンポジウムを催すことを予定しています。この機に、建築学会東北支部でもこの10年の取り組みを振り返り、何を学び、それを今後のまちづくりにどう活かせるのかを、歴史・意匠、地方計画、建築計画の3部会を中心に、ともに考えたいと思います。

【日時】2020年12月6日（日）13:00～16:15（12:30よりお入りいただけます）

【会場】オンライン（Zoom）

【参加費】無料

【申込】11月30日（月）までに、以下の問合せ先にお申込み下さい。

【問合せ先】中村琢巳（東北工業大学）：takumi-n@tohtech.ac.jp

### 【プログラム】

司会：長田城治（郡山女子大学）

13:05～13:10 主旨説明 速水清孝（歴史・意匠部会：日本大学工学部）

13:10～15:50 主題説明（各15分）

1. 津波被害（歴史的建造物の復興からまちづくりへ・塩竈市他）： 中村琢巳（歴史・意匠部会：東北工業大学）
  2. 津波被害（集落景観・石巻市他）： 大沼正寛（歴史・意匠部会：東北工業大学）
  3. 津波被害（番屋・気仙沼市他）： 竹内泰（建築計画部会：東北工業大学）
  4. 地震・津波被害（まちづくり・気仙沼市）： 菅原千栄（気仙沼風待ち復興検討会）  
和田裕子（文化継承建築設計事務所）
  5. 地震・津波被害（歴史資料）： 斎藤善之（東北学院大学・宮城歴史資料保全ネットワーク）  
—— 休憩 ——
  6. 地震・津波被害（災害危険区域・相馬市他）： 小地沢将之（地方計画部会：宮城大学）
  7. 原子力災害（避難解除後のまちづくり・富岡町）： 市岡綾子（建築計画部会：日本大学工学部）
  8. 地震被害（重伝建・村田町）： 伊藤則子（歴史・意匠部会：村田町教育委員会）
  9. 地震被害（歴まち・会津美里町）： 狩野勝重（歴史・意匠部会：文化財景観保全調査室）
  10. その他（歴史的建造物の保存活用・遠野市他）： 崎山俊雄（歴史・意匠部会：東北学院大学）
- 15:50～16:15 ディスカッション： 東日本大震災の教訓と継承、そしてまちづくりへの展望

※：発表者は変更になる場合があります。